

挑戦 Challenge

令和元年6月14日(金)

第5号

第36回 体育祭

6月1日(土)、大増中学校第36回体育祭が盛大に開催されました。青空の下、全力で競技に参加するみなさんの姿を見ることができました。

実行委員を中心に、学級で何度も話し合いを重ね、どの学級も一丸となって体育祭を迎えることができましたね。また、男子の組体操と女子のダンスは、学級や学年を越えて、大増中学校の生徒全員が深い絆で結ばれているということを感じさせられる、素晴らしい演技でした。

体育祭を通して、学級や学年の仲間の良い所をたくさん発見できたのではないのでしょうか。お互いの個性を認め合い、支え合える1学年を、これからも一緒につくっていきましょう！

《体育祭を振り返って》

初めての体育祭でとても緊張しました。特に学級対抗リレーは、クラスの代表なので、とても責任を感じました。しかし、クラスの代表としての責任があったからこそ、本気を出すことができました。総合では3位でしたが、クラス全員と協力して良い思い出を作ることができました。 1組

練習を自分たちで考えてやることも初めてで、自分たちでチームを決めたりするのも、楽しかったです。大縄跳びでは、練習でなかなか記録を伸ばすことができなかつたけど、本番ではみんなで息をそろえて新記録を出すことができ、とても良い思い出になりました。 1組

全員リレーでは、最後惜しくも負けてしまったけど、クラスみんなが全力で走れたので良かったです。また、組体操では、技を全部成功することができたので、達成感がありました。2年生になったら、1年生のお手本になれるよう、頑張りたいです。 2組

中学校になって初めての体育祭で、クラスのみんなと協力して頑張ることができました。みんなでジャンプや台風の目で、1位がとれて嬉しかったです。今回の体育祭は、とても楽しく、思い出に残る行事になりました。来年も頑張りたいです。 2組

ムカデリレーも台風の目も、クラスで団結して奮とうできたので、悔いなく終わることができました。優勝したことも嬉しかったけど、クラスで協力し合い、体育祭を成功で終わらせられたことが一番嬉しいです。来年も頑張ります。 3組

クラス全員が団結して、勝負に勝つことの喜びを感じました。全員でクラスのために声をかけ合ったことが、優勝できた理由だと思います。この体育祭で3組の絆が4月の頃に比べて、さらに深くなりました。合唱祭も全力で頑張りたいです。 3組



体育祭の様子



体育祭で種目が終わって泣いている生徒がいた。怪我をして痛みで泣いているわけではない。悔し涙なのか、やり遂げた達成感なのか、誰かが言っていた「涙は心の汗だ」という言葉を思い出した。そしてこんな生徒がいるのなら来年の体育祭が楽しみになった。 1学年主任